

平成30年度 第4回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成30年7月17日（火） 10時29分～11時53分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，後藤理事，兒玉理事，寺本理事，和田理事，佐々木監事，早瀬副学長・全学教育機構長，板橋教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，原医学部長，渡理工学部長，有馬農学部長，山下附属病院長，山崎附属図書館長，宮武地域学歴史文化研究センター長

欠席者 なし

陪席者 北村監事，小野学長補佐，山下学長補佐，倉岡学長補佐，豊田学長補佐，穴井学長補佐，宮脇学長補佐，岩本学長補佐，只木学長補佐，小林学長補佐，吉永学長補佐，永田海洋エネルギー研究センター長，郭シンクロトン光応用研究センター長，一ノ瀬肥前セラミック研究センター長，西郡IR室長，松前総合情報基盤センター長

【 報告・連絡事項 】

(1) 次期学術基盤システムの調達について

松前総合情報基盤センター長から，本件について，現システムの契約が平成33年2月末までであるため，平成33年3月1日稼働予定に合わせ，次期システムを調達する必要がある旨，学術情報基盤システム調達の現状・問題点への対応及び次期学術情報基盤システム調達の方針の説明があった。

経済学部長から，学生PC必携化に伴う演習室設置の学生用教育端末の廃止の開始時期及び総合情報基盤センターの演習室の動向について確認があり，松前総合情報基盤センター長から，演習室設置の端末廃止について，現システムの契約が終了してからである旨，総合情報基盤センターの演習室について，PCを用いた演習を行う際に，学生が個人PCを持ち込んで利用できる講義室として提供することを考えている旨の発言があった。

(2) 情報セキュリティ強化について

松前総合情報基盤センター長から，本件について，国内の大学でフィッシングメールによりパスワードを盗まれ，不正ログインされるインシデントが発生しているため，Office365 ポータル（メール，OneDrive 等）へのログイン方式を多要素認証（2段階認証）に変更するセキュリティ強化案について説明があった。

後藤理事から、被害にあった場合、長期間メール等が使えない状況になり、最終的に学長名で公表しなければいけない状況になる旨、近年他大学及び産業技術総合研究所等で実際にインシデントが発生しているため、セキュリティ強化に早急に取り組むべきである旨の発言があった。

理工学部長から、移行時期及び通知方法について確認があり、松前総合情報基盤センター長から、なるべく早く移行したいが、詳細についてはまだ検討中である旨の発言があった。

- (3) 平成30年度評価反映特別経費に係る事業の評価結果及び予算配分について
財務課長から、本件について、本年度の評価反映特別経費予算80百万円のうちの30百万円を予算配分するものである旨、各部局から提出された部局の特色や強みを生かした取組み等に関する「事業実施計画書」及び「教育研究活動の活性化及び本学の新たな強み・特色となる分野の醸成に向けた各部局の特色ある取組み」に対する評価結果により決定した配分結果について説明があった。また、配分が決定した事業について、毎月の大学運営連絡会で進捗状況を報告していただく旨の発言があった。
- (4) 平成30年度評価反映特別経費に係る業務の評価の配分基準等について
財務課長から、本件について、本年度の評価反映特別経費予算80百万円のうちの50百万円に文部科学省からの機能強化促進経費44百万円を加えた94百万円を予算配分するものである旨、教学（教育）、学術（研究）、社会貢献（地域・国際貢献）及び経営基盤の4つの視点から計24項目についてIRデータを用いて、11月中旬に評価を実施し、予算配分を決定する予定である旨の説明があった。
- (5) その他
特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

- (1) 活動現況等について月例報告
各学部等から報告があった。
- (2) その他
宮脇学長補佐から、海洋エネルギー研究センターが行っているオープンラボについての報告の有無の確認があり、海洋エネルギー研究センター長から、次回の大学運営連絡会にて報告予定である旨の発言があった。

【 その他 】

寺本理事から、若手研究者の活動の活性化のために昨年から実施している英文査読制度について、各部局で若手教員及び女性教員へ周知していただきたい旨の発言があった。

附属図書館長から、図書館の利用促進について、これまではイベント等の学生への周知が不十分であったため、今後は各部局へ積極的に情報を発信し、各部局には学生へ周知していただきたい旨の発言があり、学長から、各学部長へ月別入館者数等が少ない理由について確認があった。

以 上